

豊田南・豊田北小学校跡地利用に関する提言書

令和6年6月

豊田南・豊田北小学校跡地利用検討懇話会

1. はじめに

- 長きにわたり子どもたちを見守り、地域の皆さまから大切にされてきた学び舎である豊田南小学校及び豊田北小学校は、令和4年度の豊田小学校の開校に伴い閉校となった。
- 「豊田南・豊田北小学校跡地利用検討懇話会」では、小山市学校跡地利用基本方針の学校跡地利用の基本的な考え方の1つである、「学校は、地域との関わりも深く、住民の学び、スポーツ活動等の場として、地元の核となってきた施設であり、住民にとっては、地域コミュニティを支える中心的な場所でもある。学校がこのような役割や機能を担ってきたという経緯を踏まえ、跡地利用に当たっては、地域の意向に配慮した活用を行う。」という考えを尊重し、豊田南・豊田北小学校の跡地利用について、アンケートやワークショップの実施、先行事例の視察、計6回にわたる会議を開催するなど、地域意向を踏まえた有効な活用方法について検討してきた。
- 豊田南小学校跡地については、校舎等が解体される予定であること、豊田北小学校跡地については、現在、校舎等を解体する予定が無いことを踏まえ、検討してきた。
- 田園環境都市おやまビジョンの風土性調査(豊田地区)、都市計画法、公共施設マネジメント等を踏まえ、検討してきた。
- この提言書は、本懇話会での検討内容を整理し、報告と提言をするものである。

2. 豊田南・豊田北小学校跡地利用について

豊田南・豊田北小学校跡地利用について、次のとおり取りまとめたので、小山市におかれては、今後の参考とされたい。

○豊田南小学校跡地について

(1)提言

豊田南小学校跡地は美田地区の市民交流センターの候補地の1つとして検討すること。

(理由)

- ・美田・豊田地区に地域の人が集まったり、団体が活動できるコミュニティ施設（以下、地域コミュニティ施設等）が不足しており、また、地域活動等の拠点となる中心的な公共施設がないこと。
- ・県道栃木小山線に面しており、交通アクセスが良いこと。
- ・アンケート及びワークショップにおいて、地域コミュニティ施設等の要望が多かったこと。¹

(2)附帯意見

- ・アンケートにおいて要望の多かった公園についても併設を検討すること。²
- ・防災・減災機能について考慮し、検討すること。
- ・市民交流センターの枠にとらわれず、地域の中心施設として地域住民等の参画、また、より柔軟で幅広い利用について検討すること。

¹ 【アンケート結果(望ましい跡地利用についての結果)】

市民の交流の場(地域コミュニティ施設等):493件、市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等):136件(9ページ参照)

【ワークショップ結果(望ましい跡地利用について1位～3位までの順位付けを行った結果)】

市民の交流の場(地域コミュニティ施設等):10件、市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等):12件(25～26ページ参照)

² 【アンケート結果(望ましい跡地利用についての結果)】

子どもが遊べたり、のびのびと過ごせる場(公園等):622件、市民が運動したり、健康づくりができる場(公園等):642件(9ページ参照)

○豊田北小学校跡地について

(1)提言

産業振興(農業等)、雇用促進、交流人口の増加等、地域の活性化に資するもので、民間事業者のアイデアやノウハウを活用した継続性のある跡地利用を検討すること。

(理由)

- ・豊田南小学校跡地と豊田北小学校跡地で、アンケートの結果に大きな差がなく、また、同じ豊田地区内で比較的近い距離に位置していることから、異なる利活用が望ましいこと。
- ・豊田南小学校跡地を美田地区の市民交流センターとした場合、施設整備及び運営への市の財政負担が見込まれることから、豊田北小学校跡地については収益を見込める施設が望ましいこと。
- ・アンケートの結果、市が学校跡地の使いみちを限定した上での民間事業者の活用については「良い」とした回答が過半数³であったこと。

(2)附帯意見

- ・豊田南小学校が解体となり校舎等が残らないことから、豊田北小学校については、可能な限り校舎等を活かすこと。
- ・地域の自然環境や景観を損なわないものであること。
- ・民間事業者を活用するにあたり公募を行う際は、応募者が、施設の改修計画を立て、整備・維持管理し、事業を運営する提案が望ましい。
- ・施設の整備・維持管理・運営等に際し、可能な限り市の財政負担が生じないこと。
- ・防災・減災機能について考慮し、検討すること。
- ・跡地利用が決定するまでの地域住民等への開放について、検討すること。

³ 【アンケート結果(民間事業者の導入についての結果)】

市が使いみちを限定するなら、民間事業者に売却したり、貸したりしても良い:36%、市が使い道を限定しても、民間事業者への売却は避けるべきだが、貸すことは良い:21%の合計(19ページ参照)

3. おわりに

本提言書は、豊田南・豊田北小学校跡地利用について、地域の代表者等の委員の総意として取りまとめたものです。

長きにわたり地域の皆様に大切にされてきた豊田南・豊田北小学校の跡地利用が地域及び小山市にとって有効なものとなるよう、アンケートやワークショップ等で地域住民等の声を集め、慎重に検討を行ってまいりました。

豊田地区は市街化調整区域に位置しており、学校跡地利用にあたっては、都市計画法上の制限等、様々な障壁があるものと理解しております。

しかしながら、市におかれましては、学校跡地利用の可能性、また、未来の地域及び小山市のため、既存の枠組みにとらわれることなく、跡地利用の実現に向けた具体的な検討を期待しております。

なお、本提言書は、豊田南・豊田北小学校跡地利用の方向性を示すものであり、細部については言及しておりません。今後の跡地利用の具体的な検討においても、地域住民等の声を聞きながら、進めていただきますようお願いいたします。

豊田南・豊田北小学校跡地利用検討懇話会
会長 渡辺 一男

4. 資料編

(I) 豊田南・豊田北小学校跡地利用検討懇話会の検討経過

令和4年度	
3月8日	令和4年度第1回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・「学校跡地利用基本方針」の策定について ・豊田南小学校跡地及び豊田北小学校跡地について ・学校跡地利用検討に係る前提条件の整理について ・今後の学校跡地利用検討の進め方について ・学校跡地利用に関わるアンケートの実施について
令和5年度	
6月1日～6月30日	小山市立豊田南小学校・豊田北小学校跡地利用アンケートの実施 (対象者) ・豊田地区住民の方々 ・豊田小・豊田中に在学する児童生徒の保護者 ・小山西高等学校の生徒 ・豊田地区以外の市内在住の方々(無作為抽出 1000 人) ・その他(小山市ホームページからの回答)
8月31日	令和5年度第1回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・小山市立豊田南小学校・豊田北小学校跡地利用アンケートの結果について ・小山市立豊田南小学校・豊田北小学校跡地利用アンケートの分析について ・学校跡地利用先行事例の紹介について ・豊田南小学校・豊田北小学校跡地利用の今後のスケジュール(案)について ・旧豊田南小学校解体に伴う備品の撤去について
12月9日、11日	豊田南・豊田北小学校跡地利用ワークショップ (対象者) ・15歳以上(高校生以上)の小山市民
12月21日	令和5年度第2回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・豊田地区の基礎情報(人口形態、周辺施設、風土性調査の結果等)について ・豊田南・豊田北小学校跡地利用ワークショップの結果について ・学校跡地利用先行事例視察について

1月26日	学校跡地利用先行事例視察 (視察先) ・七会町民センターアツマーレ(茨城県城里町) ・kasamarron café(茨城県笠間市) ・YAMANE&LILY SQUARE(茨城県水戸市)
2月15日	令和5年度第3回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・学校跡地利用先行事例視察について ・論点の整理について ・提言に係る各委員からの具体的な意見の収集
3月15日	令和5年度第4回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・提言に係る各委員からの意見の整理 ・提言書の枠組み及び提言書(案)
令和6年度	
5月13日	令和6年度第1回小山市学校跡地利用検討懇話会 (内容) ・豊田南・豊田北小学校跡地利用に関する提言書(最終案)について

(Ⅱ) 豊田南・豊田北小学校跡地利用アンケート結果

(対象者)

回答者区分	回答者数	対象者	回答率
HP	92	—	—
市民1000人(無作為抽出)	122	1,000	12%
豊田(紙・QR)	1,059	1,733	61%
豊田小・中保護者	96	518	19%
小山西高の生徒	466	591	79%
総計	1,835	3,842	45%

※総計の回答率45%はホームページを除く回答者数1,743件で計算しています。

(アンケート結果)

1. 回答者の基本情報について

(1) ご自身の自認する性別について、当てはまる番号を1つお選びください。

性別	回答者数
① 男性	926
② 女性	859
③ 回答しない	45
未回答	5
総計	1,835

(2) あなたの年齢について、当てはまる番号を1つお選びください。

年代	回答者数
① 20代以下	509
② 30代	124
③ 40代	201
④ 50代	230
⑤ 60代	343
⑥ 70代以上	421
未回答	7
総計	1,835

(3) あなたの職業について、当てはまるものを1つお選びください。

職業	回答者数
① 会社員・公務員・団体職員	442
② 自営業	92
③ 農業	142
④ パート/アルバイト	167
⑤ 学生	467
⑥ 無職(退職者を含む)	321
⑦ 主婦・主夫	168
⑧ その他	22
未回答	14
総計	1,835

(4) あなたのお住いの大字等について、当てはまる番号を1つお選びください。

居住地	回答者数
① 大本	118
② 小宅	123
③ 黒本	83
④ 島田	106
⑤ 渋井	12
⑥ 荒川	8
⑦ 立木	67
⑧ 卒島	140
⑨ 今里	28
⑩ 上初田	42
⑪ 松沼	327
⑫ 小葉	119
⑬ 小山市内在住で①～⑫以外の地域に在住	384
⑭ 小山市外在住	272
未回答	6
総計	1,835

※①～⑫の合計(豊田地区にお住まいの方)は1,173件、
①～⑬の合計(市内にお住まいの方)は1,557件でした。

(5) あなたのお子様(18歳未満)の人数について、当てはまる番号を1つお選びください。

お子様(18歳未満)の人数	回答者数
① 0人	1,475
② 1人	129
③ 2人	117
④ 3人	54
⑤ 4人以上	11
未回答	49
総計	1,835

※②～⑤の合計(18歳未満の子どもが1人以上いる方)は311件でした。

(6) (5)でお答えいただいたお子さまの年齢(就学等の状況)を教えてください。(複数名のお子さまがいらっしゃる方は、当てはまる番号を全てお選びください。
(5)で1と回答された方は、回答不要です。)

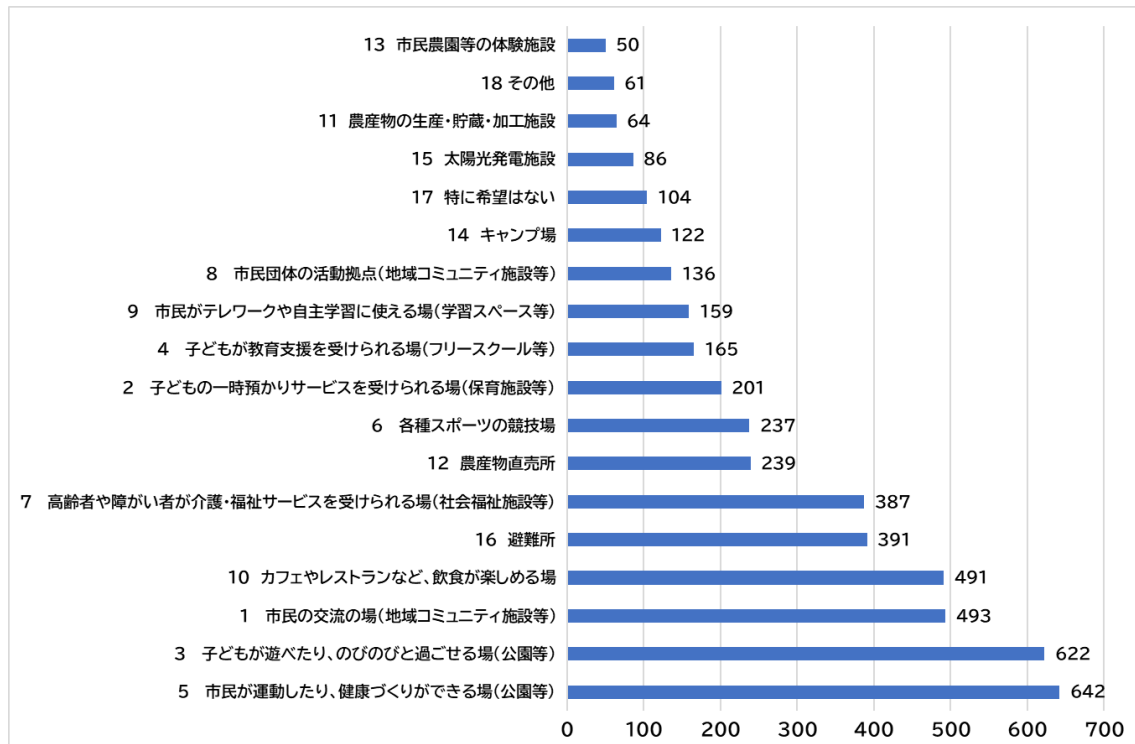
お子さまの年齢	回答者数
① 3歳未満	47
② 3歳以上就学前	57
③ 小学生	173
④ 中学生	96
⑤ 高校生相当の年齢	93
総計	466

(7) あなたの世帯の世帯構成について、当てはまる番号を1つお選びください。

世帯構成	回答者数
① 単身(ひとり暮らし)	209
② 夫婦のみ	256
③ 親と子	970
④ 親と子と孫(三世帯同居)	295
⑤ その他	72
未回答	33
総計	1,835

2. 豊田南小学校跡地について

(1) 校舎解体後の豊田南小学校跡地について、どのような利用が望ましいと考えますか。当てはまる番号を3つまで解答欄に記入してください。

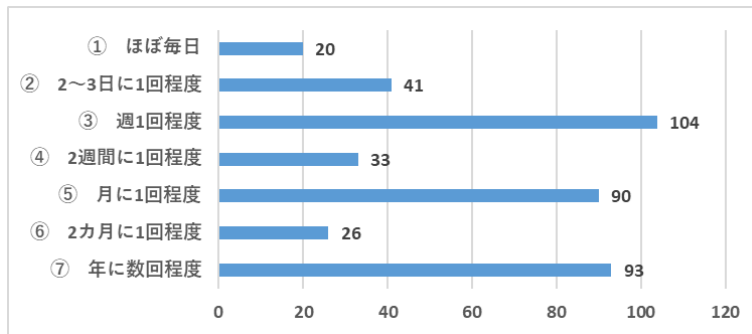


○「18 その他」の回答例

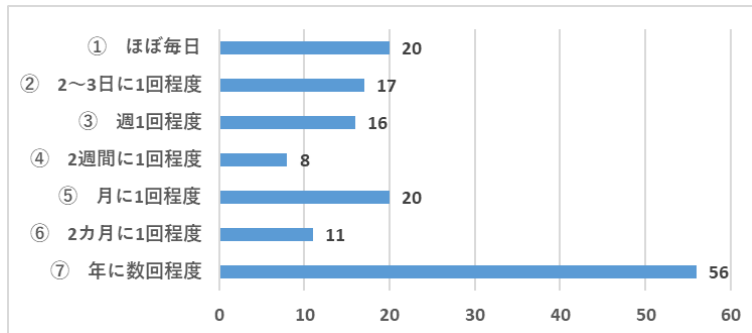
- ・飲食・自習スペース・地域コミュニティーセンター・物販・公園等の機能を兼ね備えた複合施設
- ・スーパー銭湯
- ・スーパーマーケット・ショッピングモール
- ・美術館や博物館等の文化施設
- ・図書館
- ・豊田公民館の移設
- ・屋内運動場
- ・ドッグラン等を含む公園
- ・遊園地
- ・グラウンドゴルフ場
- ・起業施設
- ・教習所
- ・アミューズメントパーク
- ・コンサート会場

(2) (1)で選択した施設が将来的に豊田南小学校跡地に整備された場合、あなたはどの程度利用したいと思いますか。当てはまる利用頻度を1つお選びください。

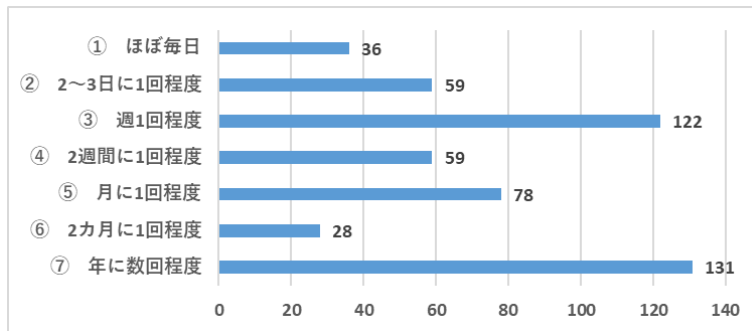
1 市民の交流の場(地域コミュニティ施設等)



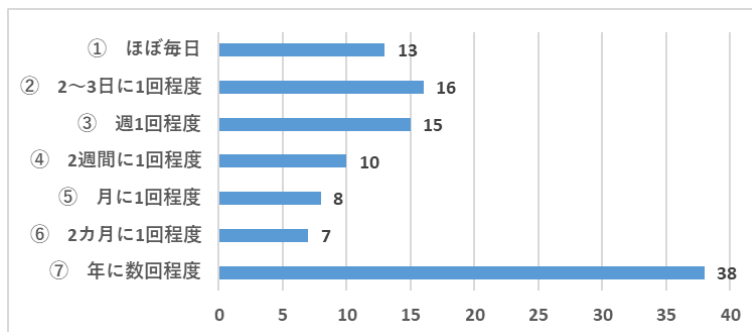
2 子どもの一時預かりサービスを受けられる場(保育施設等)



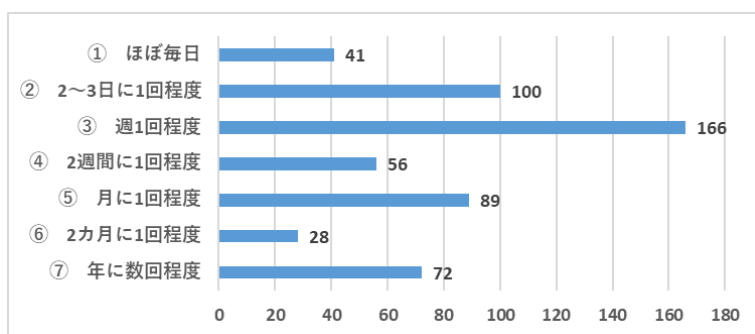
3 子どもが遊べたり、のびのびと過ごせる場(公園等)



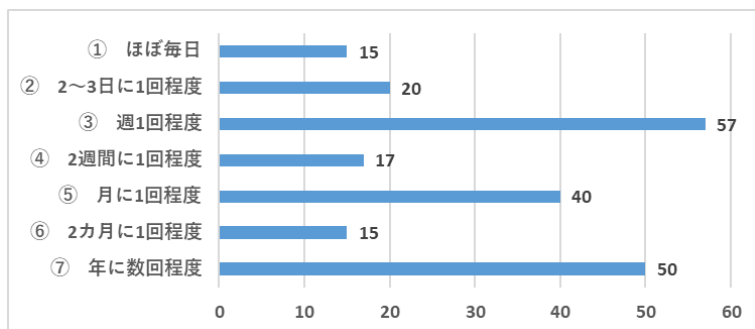
4 子どもが教育支援を受けられる場(フリースクール等)



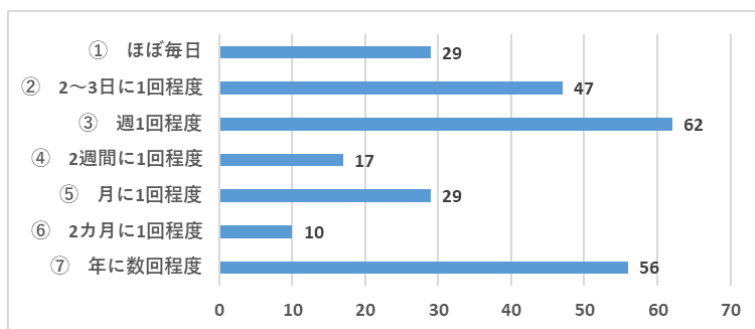
5 市民が運動したり、健康づくりができる場(公園等)



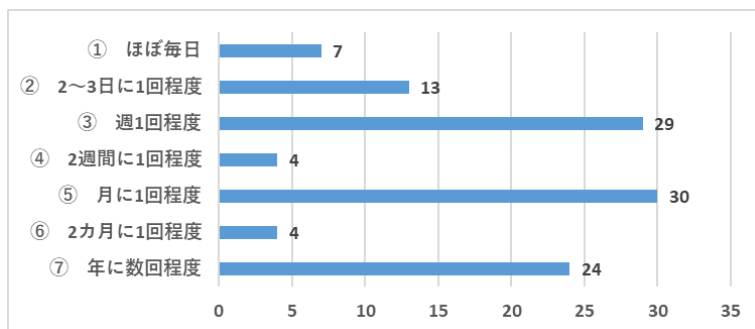
6 各種スポーツの競技場



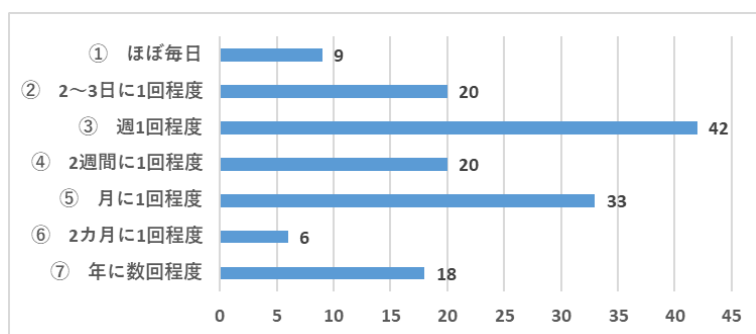
7 高齢者や障がい者が介護・福祉サービスを受けられる場(社会福祉施設等)



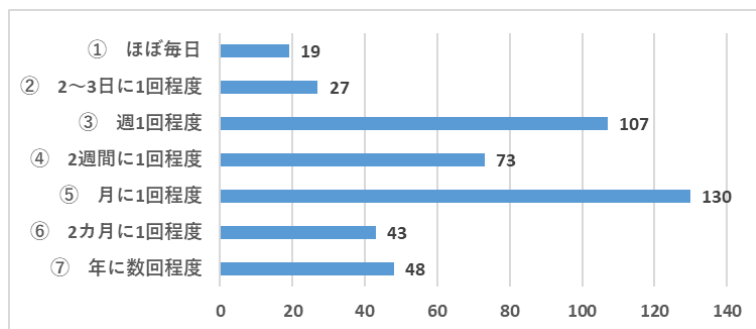
8 市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)



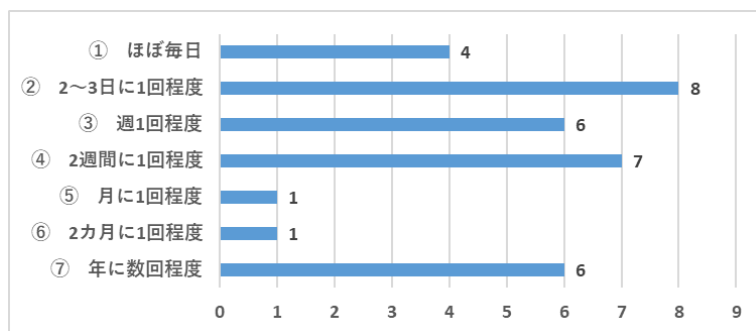
9 市民がテレワークや自主学習に使える場(学習スペース等)



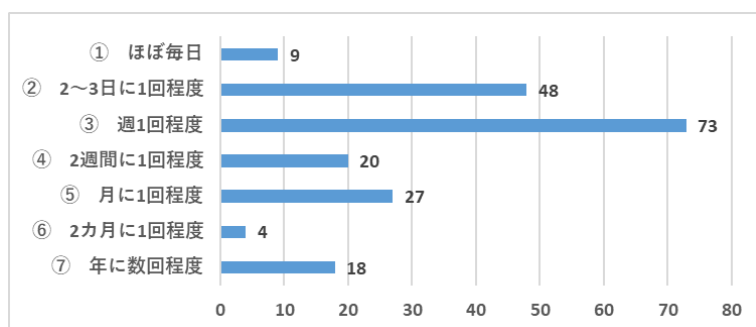
10 カフェやレストランなど、飲食が楽しめる場



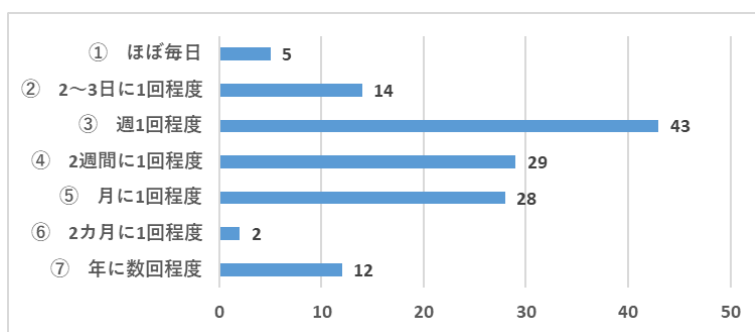
11 農産物の生産・貯蔵・加工施設



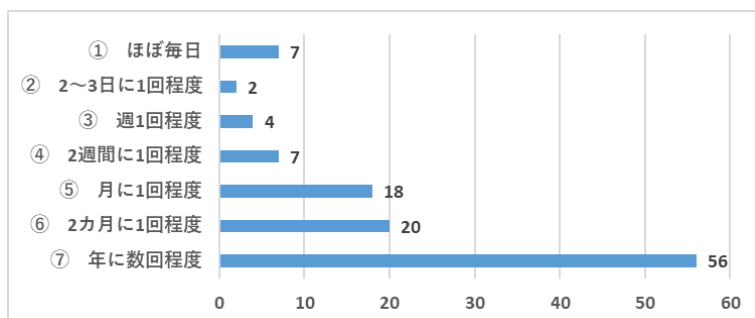
12 農産物直売所



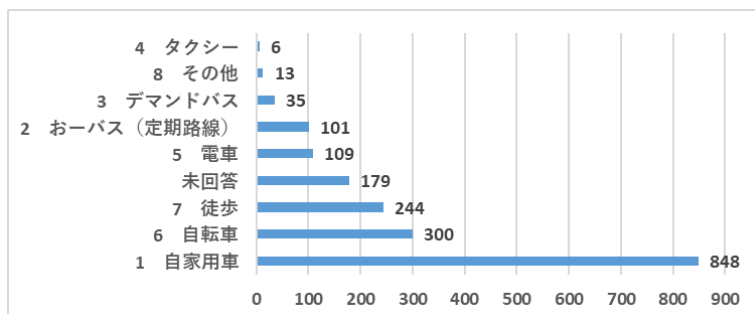
13 市民農園等の体験施設



14 キャンプ場



(3) (1)で選択した施設等が将来的に豊田南小学校跡地に整備された場合、あなたは主になどのような交通手段で訪問したいと思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。

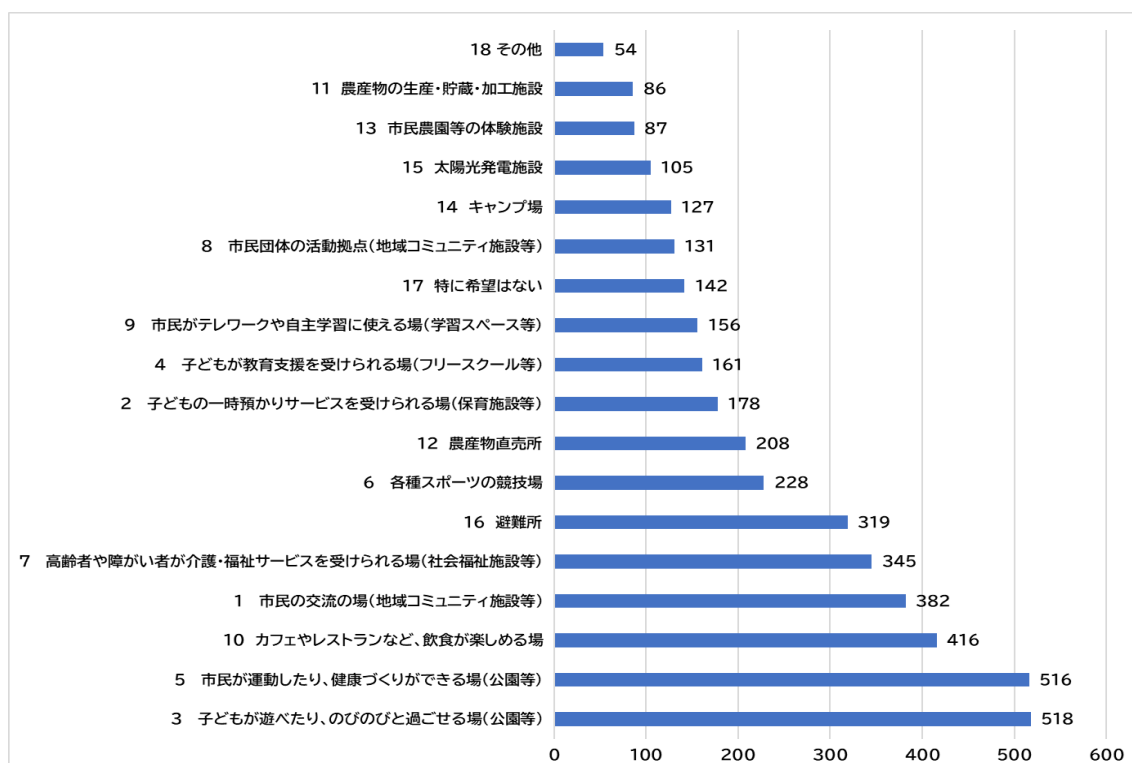


○「8 その他」の回答

- ・家族による送迎
- ・バイク

3. 豊田北小学校跡地について

(1) 豊田北小学校跡地について、どのような利用が望ましいと考えますか。当てはまる番号を3つまで解答欄に記入してください。

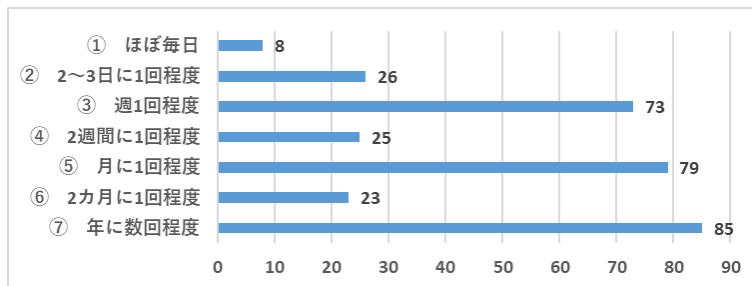


○「18 その他」の回答例

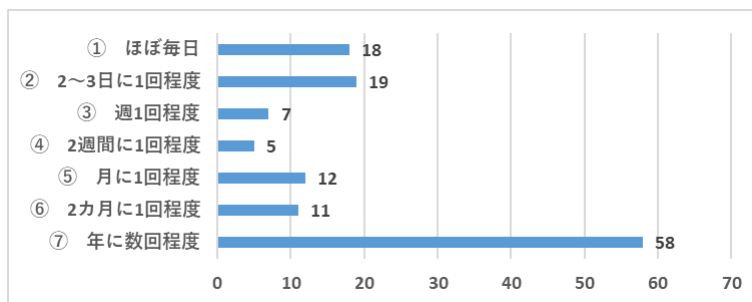
- ・飲食・自習スペース・地域コミュニティーセンター・物販・公園等の機能を兼ね備えた複合施設
- ・スーパー銭湯
- ・スーパーマーケット・ショッピングモール
- ・美術館や博物館等の文化施設
- ・図書館
- ・豊田公民館の移設
- ・屋内運動場
- ・テレビ番組等のロケ地
- ・ドッグラン等を含む公園
- ・スケートボード場
- ・ダンス場
- ・水族館
- ・グラウンドゴルフ場
- ・アトリエ
- ・サバイバルゲーム場
- ・ドローン競技場

(2) (1)で選択した施設が将来的に豊田北小学校跡地に整備された場合、あなたはどの程度利用したいと思いますか。当てはまる利用頻度を1つお選びください。

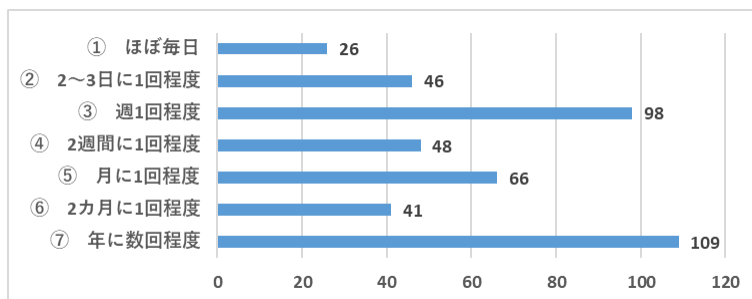
1 市民の交流の場(地域コミュニティ施設等)



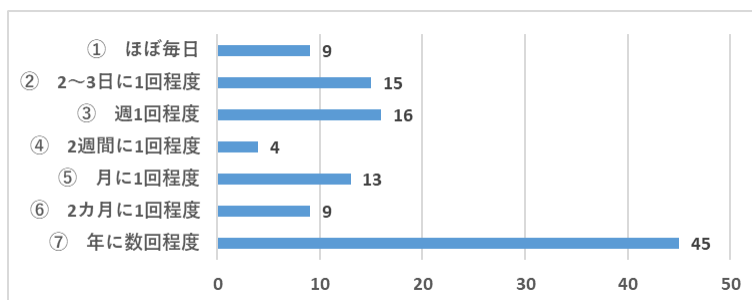
2 子どもの一時預かりサービスを受けられる場(保育施設等)



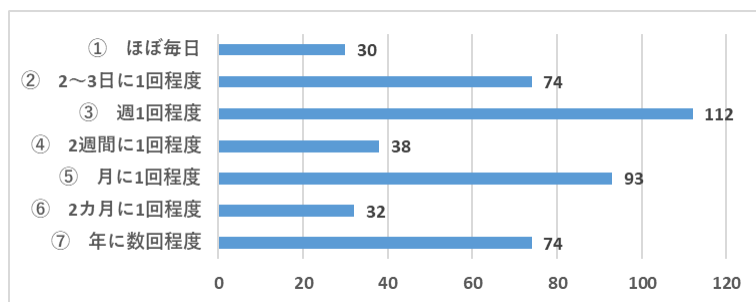
3 子どもが遊べたり、のびのびと過ごせる場(公園等)



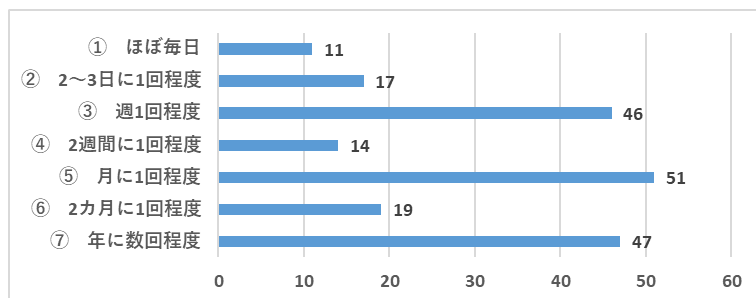
4 子どもが教育支援を受けられる場(フリースクール等)



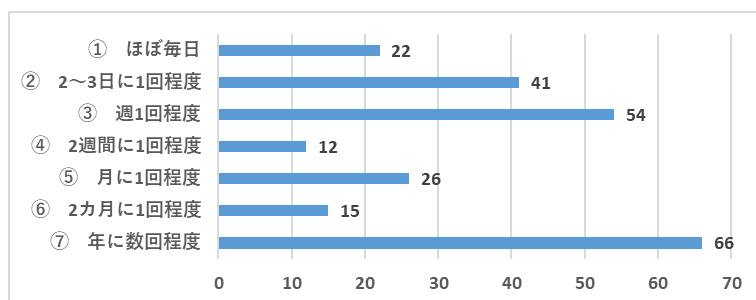
5 市民が運動したり、健康づくりができる場(公園等)



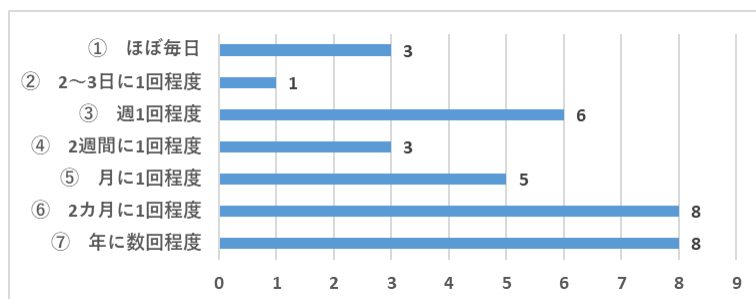
6 各種スポーツの競技場



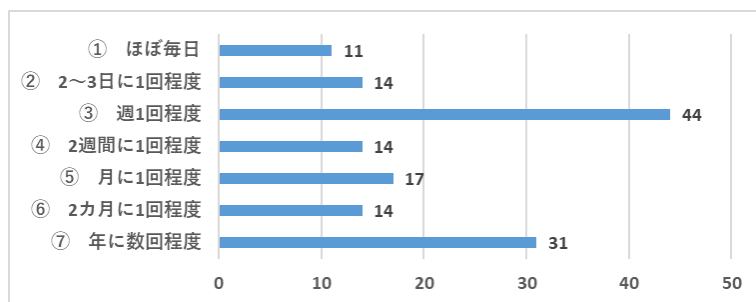
7 高齢者や障がい者が介護・福祉サービスを受けられる場(社会福祉施設等)



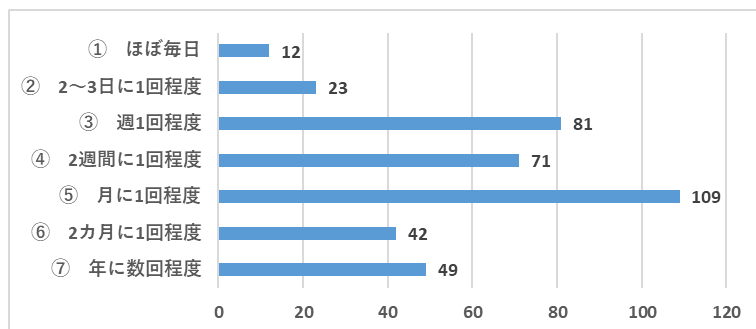
8 市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)



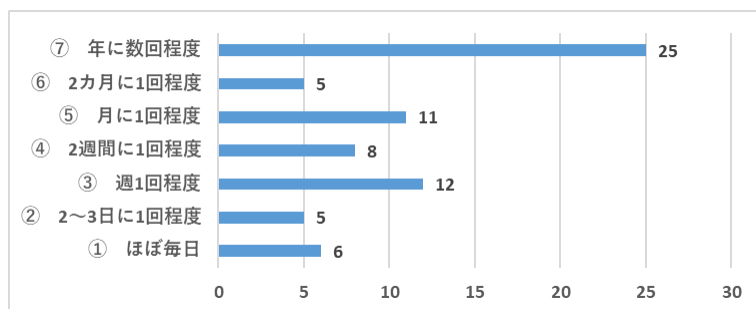
9 市民がテレワークや自主学習に使える場(学習スペース等)



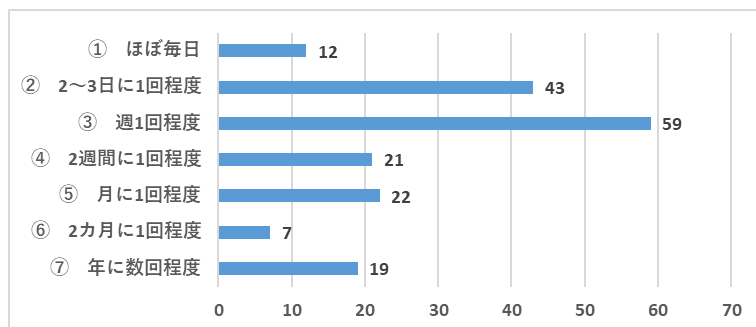
10 カフェやレストランなど、飲食が楽しめる場



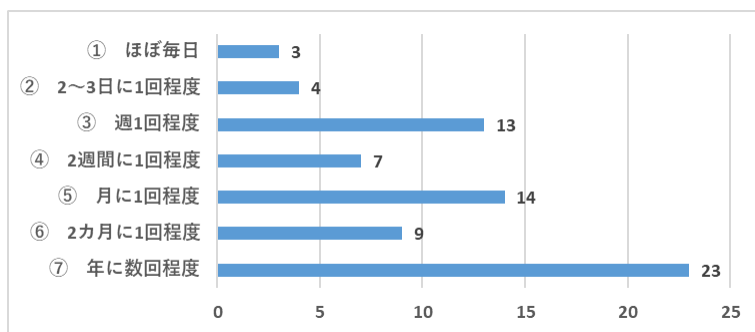
11 農産物の生産・貯蔵・加工施設



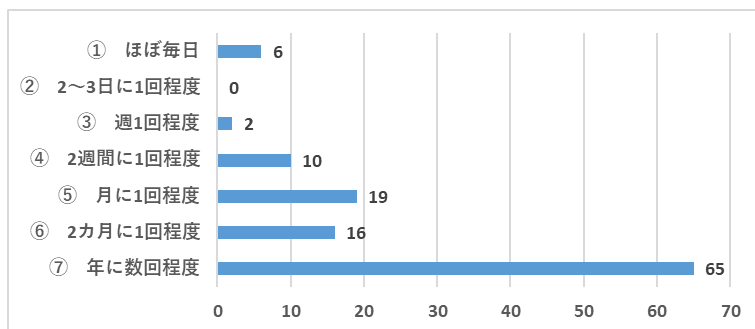
12 農産物直売所



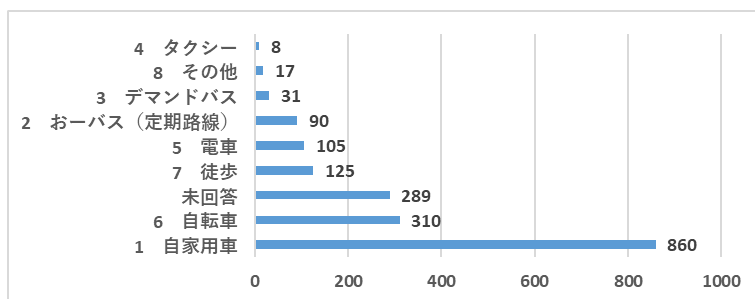
13 市民農園等の体験施設



14 キャンプ場



(3) (1)で選択した施設等が将来的に豊田北小学校跡地に整備された場合、あなたは主になどのような交通手段で訪問したいと思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。



○「8 その他」の回答

- ・家族による送迎
- ・バイク

4. 民間事業者の導入の検討について

- (1) 民間事業者導入による効率的・効果的な行政運営、所有する財産の縮減による行政のスリム化等の観点から、学校跡地の利用にあたって民間事業者を導入することについて、どう思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。

①民間事業者に売却したり、貸したりしても良い	343	18.7%
②民間事業者への売却は避けるべきだが、貸すことは良い	204	11.1%
③必要な部分は公共的に利用し、残りの部分は民間事業者に売却したり、貸したりしても良い	427	23.3%
④市が所有を続け、公共的な用途として使うべき	395	21.5%
⑤分からない	334	18.2%
⑥その他	5	0.3%
未回答	127	6.9%
総計	1,835	100%

○「⑥ その他」の回答

- ・公共施設(部分)は市が管理、農業に関する施設(部分)は農協が管理、その他は民間が管理。
- ・地元ブランドを向上させるため、地元住民による運営を目指す。

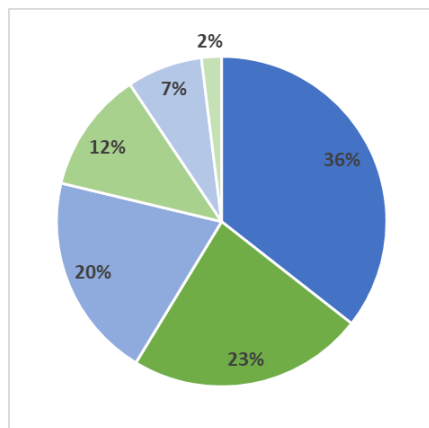
- (2) 市が学校跡地の使いみちを限定した上で、民間事業者を導入することについて、どう思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。

①市が使いみちを限定するなら、民間事業者に売却したり、貸したりしても良い	653	36%
②市が使いみちを限定しても、民間事業者への売却は避けるべきだが、貸すことは良い	395	21%
③市が使いみちを限定しても、市が所有を続け、民間事業者に売却したり、貸したりすべきではない	238	13%
④分からない	391	21%
⑤その他	35	2%
未回答	123	7%
総計	1,835	100%

○「⑤ その他」の回答

- ・市が中心となり、地元住民が主役で運営できるシステムをつくる。
- ・民間事業者参入の障害になる可能性があるため、使いみちは限定しないことが望ましい。
- ・地域の要望により、使いみちを考える。

(3) 学校跡地に施設等が整備された場合の管理・運営については、どのようにするのが良いと思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。

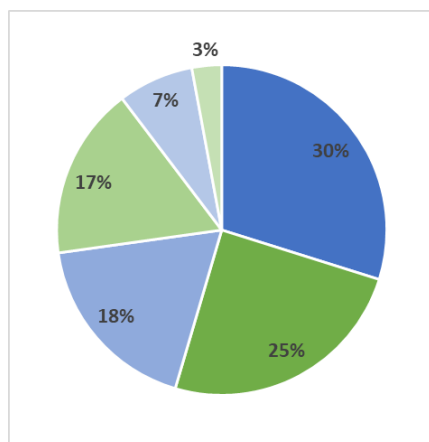


36%(653 件)…市が管理すべき
 23%(424 件)…分からない
 20%(368 件)…民間事業者が管理・運営すべき
 12%(218 件)…NPO(非営利団体)等の団体が管理運営すべき
 7%(136 件)…未回答
 2%(36 件)…その他

○「その他」の回答

- ・管理は市が行い、運営はノウハウを持つ NPO や民間事業者に任せる方が望ましい。
- ・コミュニティ施設なら NPO が望ましい。
- ・民間利用に関しては柔軟に対応してほしい。
- ・地元の人たちの気運が高まる管理方法が望ましい。

(4) 学校跡地に施設等が整備された場合の管理・運営に要する費用について、どのようにするのが良いと思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。



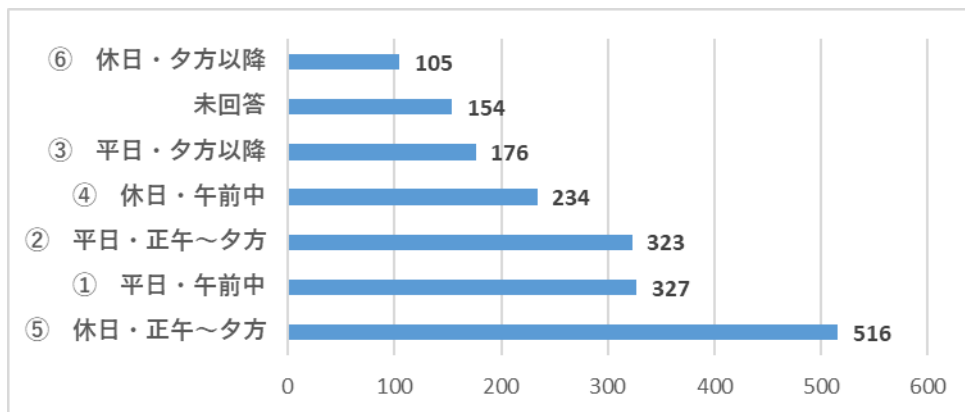
30%(553 件)…市で負担すべき
 25%(458 件)…分からない
 18%(338 件)…民間事業者が負担すべき
 17%(313 件)…施設利用者が負担すべき
 7%(119 件)…未回答
 3%(54 件)…その他

○「その他」の回答

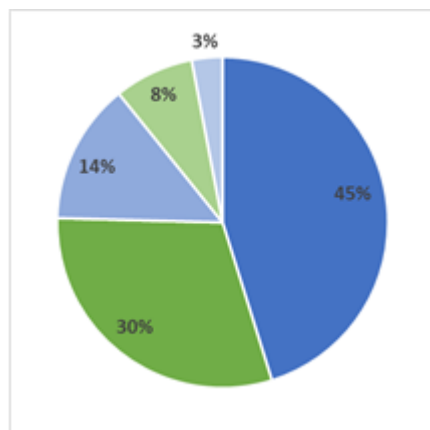
- ・市と企業と利用者全員で負担。
- ・ネーミングライツを利用し、費用に充てる。

5. その他

- (1) 学校跡地に施設等が整備された場合にその施設等をあなたが一番利用しやすい時間帯を教えてください。当てはまる番号を1つお選びください。

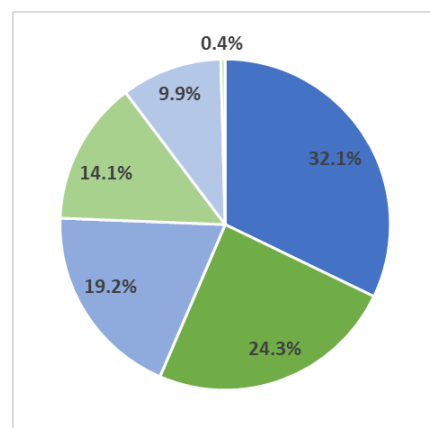


- (2) 地域を継続的に活性化させるためには、どのような人が集まる施設等にすれば良いと思いますか。当てはまる番号を1つお選びください。



- 45%(829 件)…④ ①～③全ての人々
 30%(555 件)…② 小山市内の人々
 14%(253 件)…① 学校跡地近隣の人々
 8%(143 件)…未回答
 3%(55 件)…③ 小山市外の人々

- (3) ここまでの回答を踏まえ、今後の学校跡地利用に際し、どのようなことに留意すべきだと思いますか。当てはまる番号を2つまでお選びください。



- 32.1%(977 件)…①地元住民・地元コミュニティへの配慮
 24.3%(739 件)…②市民の災害避難場所の確保
 19.2%(582 件)…④市民意見の尊重
 14.1%(428 件)…⑤市の財政負担の軽減
 9.9%(300 件)…③周辺の街並みや景観への配慮
 0.4%(13 件)…⑥その他

○「⑥その他」の回答

- ・選択肢全てにおいて配慮が必要
- ・地元の治安の維持に気を付けてほしい。

- (4) 今後、地元住民の方々等の意見を直接伺うワークショップ(参加者が主体となる体験型講座)等を開催する場合、参加したいですか。当てはまる番号を 1 つお選びください。

	回答者数
1 参加したい	312
2 参加したくない	777
3 どちらでもない	599
未回答	147
総計	1,835

※参加したいと回答した人のうち、連絡先を回答した方は88名(メールアドレス:52、電話番号:36)

○自由記述(例)

- ・小さい子から若い人まで幅広く沢山の人が集まるような、おしゃれな場所や居心地の良い場所。
- ・子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめる場所。
- ・地域の人たち、高齢者や障がい者、子ども、個人から団体まで交流できる場。
- ・地域に子どもが遊べる場所がないため、公園は必ず作って欲しい。
- ・少子化対策として保育園、幼稚園、学童保育所。
- ・地区の高齢化を意識した高齢者施設。
- ・子育て支援や高齢者福祉、生涯学習活動などに使用できる施設。
- ・不登校の生徒が増える中通える場所、その子ども達が居心地の良い空間づくり。
- ・豊田出張所(公民館)の移転に併せたコミュニティ施設。
- ・有機、環境にやさしい農業、6次産業、自然環境を生かした特色ある事業を行う。
- ・水害対策の避難場所を設置し、備蓄品、ボート等の倉庫も造る。
- ・収益が見込める若者向けの田舎を活かした商業施設。
- ・複合施設がよい。運営にもかかわりたい。
- ・空き地の状態で地域住民が使うことを想定して貸し出す。
- ・雇用のある施設で働きやすく、住んでいる人が活気にあふれる所。
- ・若い人、子育て世帯の移住につながる移住体験施設。
- ・田園風景との景観にあったまちづくり、地域に溶け込める施設。
- ・民間企業の誘致と産業育成、民間企業の協力を得て、「教育のまち豊田」の再生。
- ・住居地、民間事業者の開発により人口増加を図る。
- ・施設の維持管理費用が捻出できる位の利益を生む跡地活用が必要。
- ・最小限の経費で、何か利活用できる使い道があればよい。
- ・市民の負担にならないように官民連携や民間企業に売却や貸付け。
- ・大きな新築施設を建て、維持費を払っていくのは避けたほうがよい。
- ・夜間に人が集まる施設は避け、大きな音や歓声などについては近隣住民への説明や理解が必要。
- ・多くの人に利用してもらいたいため、駐車場や道路の整備も必要。
- ・コンパクトシティーを目指すのであれば、郊外への無理な出資はやめてもらいたい。

(Ⅲ) 豊田南・豊田北小学校跡地利用ワークショップ結果

1. 概要

(1) 開催日時等(両日とも同内容で参加者は異なります。)

ア 12月9日(土) 10時～12時 大会議室6

参加者 25名(欠席者3名)※中学生の見学者1名

学校跡地利用検討懇話会 菅沼委員 佐藤委員

イ 12月11日(月) 19時～21時 大会議室6

参加者 11名(欠席者2名)

学校跡地利用検討懇話会 渡辺委員

篠原(幸)委員 佐藤委員 横沢委員

・事務局 教育総務課長、学校適正配置推進係3名

・ファシリテーター 古河 大輔(一般社団法人カゼトツチ)

板倉 一平(スイミーワークス)

参加者	12月9日	12月11日
20代	2	0
30代	1	2
40代	4	5
50代	5	1
60代	6	2
70代	6	1
80代	1	0
計	25	11

※豊田地区住民27名

(2) テーマ・目的

「学校跡地利用の未来を考えよう！」をテーマに、豊田南・豊田北小学校跡地について、地域に質するより良い跡地活用を考えるため、令和5年6月に実施したアンケートの結果を基に、より具体的な地域の方々や小山市民の声を可視化するためにワークショップを実施しました。

(3) 内容

① イントロダクション

- ・ワークショップとは
- ・学校跡地利用とは
- ・豊田南小学校、豊田北小学校跡地について

② 個人ワーク

個人ワークシートに、それぞれが望ましいと考える学校跡地利用について、アンケート結果の選択肢等から1位～3位を選択し、それが誰に対してのものか、どうなって欲しいか、選択した具体的な理由等について、記入しました。

③ グループ内発表・意見交換

グループ内で個人ワークシートの内容を発表し合い、意見交換を行いました。

④ グループ発表

グループごとに、個人ワークシートの1位をホワイトボードに記入し、グループ内でどのような意見や話し合いが行われたか等について、発表を行いました。

※②～④を豊田南小学校と豊田北小学校それぞれで実施しました。

2. 当日の様子



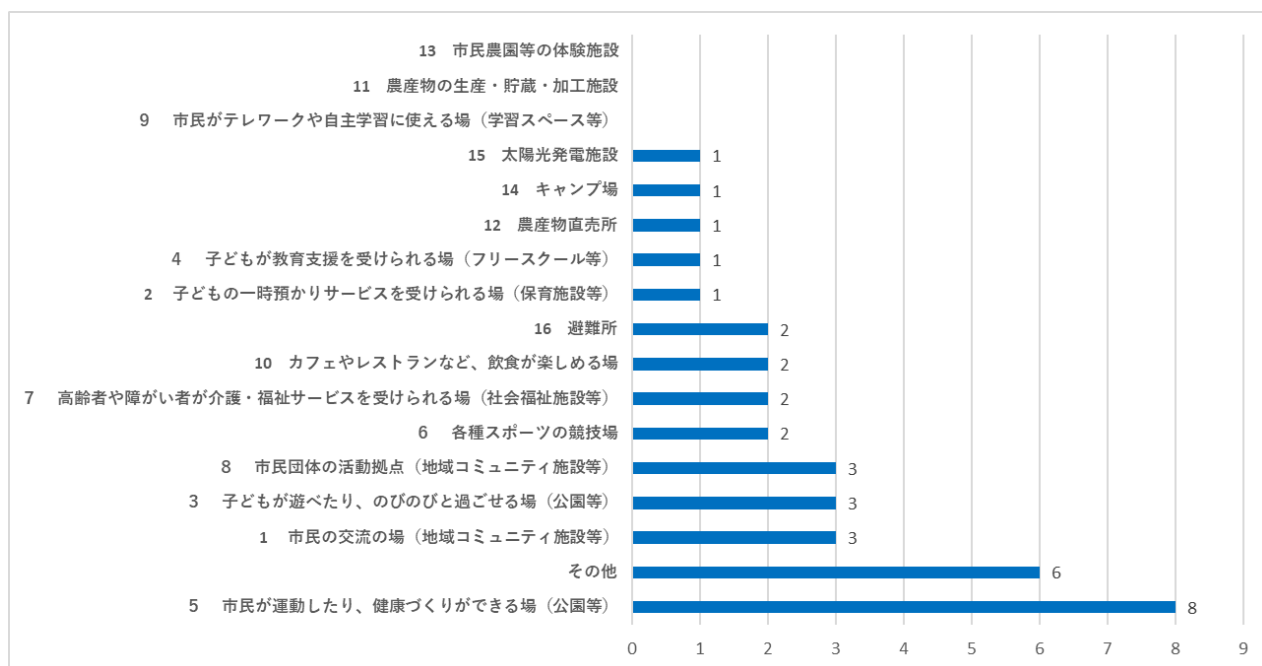
・ 個人ワークシート(例)

(1) 豊田南小		どのような利用が望ましいか？ 1位から3位まで理由と共に回答ください	
順位	選んだ内容	理由・具体的	
1位	子どもが遊べたり、のびのびと遊べる場 (公園等)	①特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 子ども・大人・高齢者・その他(家族等) ②特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 豊田地区の人・小山市内の人・小山市外の人 どうなっていきたい 公園に遊具だけでなく、遊歩道やベンチ、花壇、水遊び場、など、地域性・機能/役割など、その他自由	
2位	キャンプ場	①特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 子ども・大人・高齢者・その他(家族等) ②特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 豊田地区の人・小山市内の人・小山市外の人 どうなっていきたい キャンプ場を作るだけでなく、自然観察や、環境教育、など、地域性・機能/役割など、その他自由	
3位	高齢者や障がい者が 介護福祉サービスを受けられる場 (社会福祉施設等)	①特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 子ども・大人・(高齢者)・その他(障害者等) ②特に誰のための利用なのか、1つだけ○を付けてください。 豊田地区の人・小山市内の人・小山市外の人 どうなっていきたい 今の時代、高齢者が多くなり、介護が必要になる人が増えているので、介護施設や、福祉施設、など、地域性・機能/役割など、その他自由	

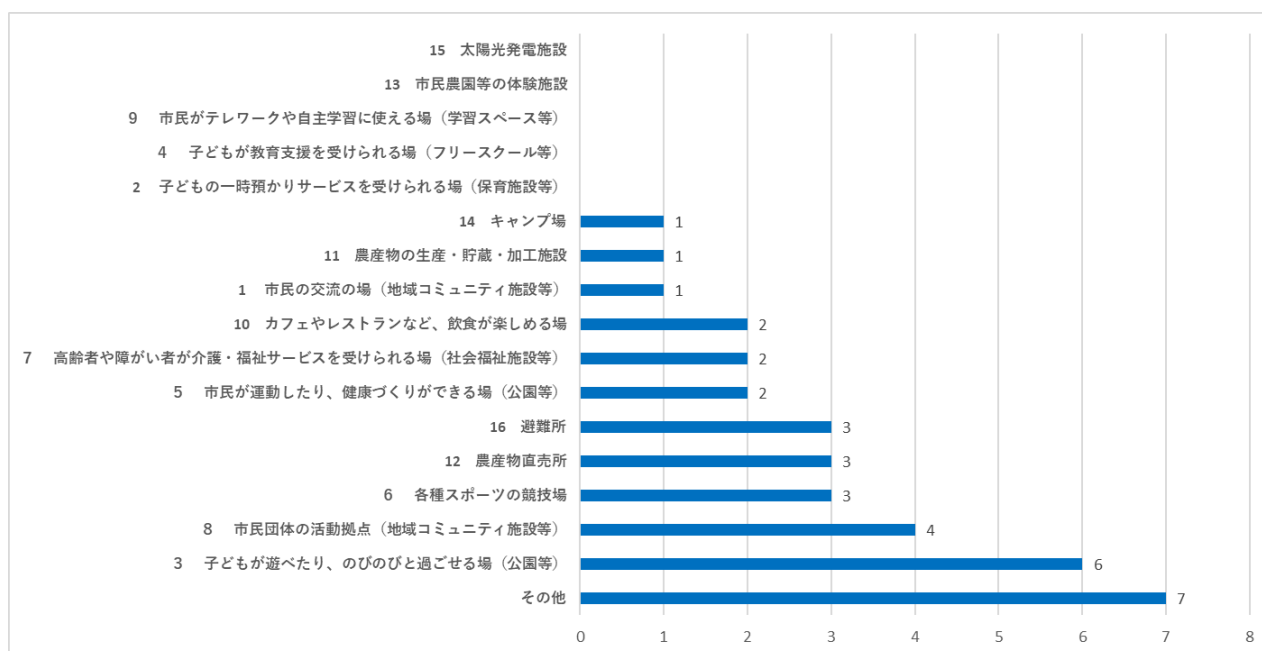
3. ワークシートの集計

(1) 豊田南小学校の望ましい利用について

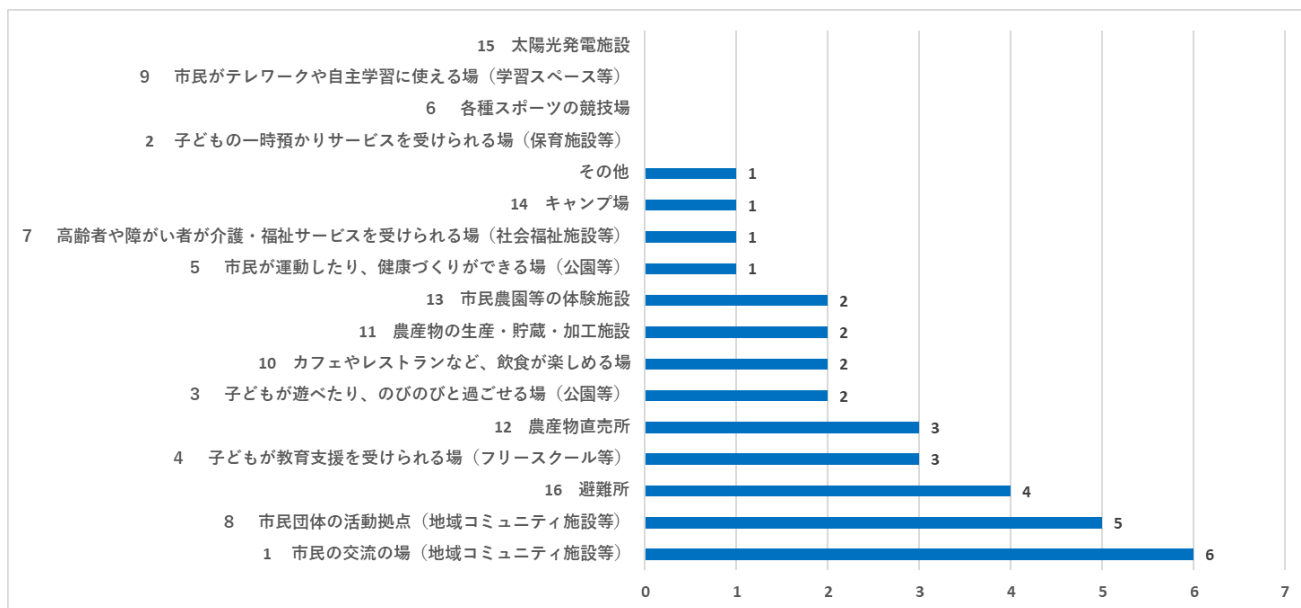
・1 位



・2 位



・3 位



その他の意見

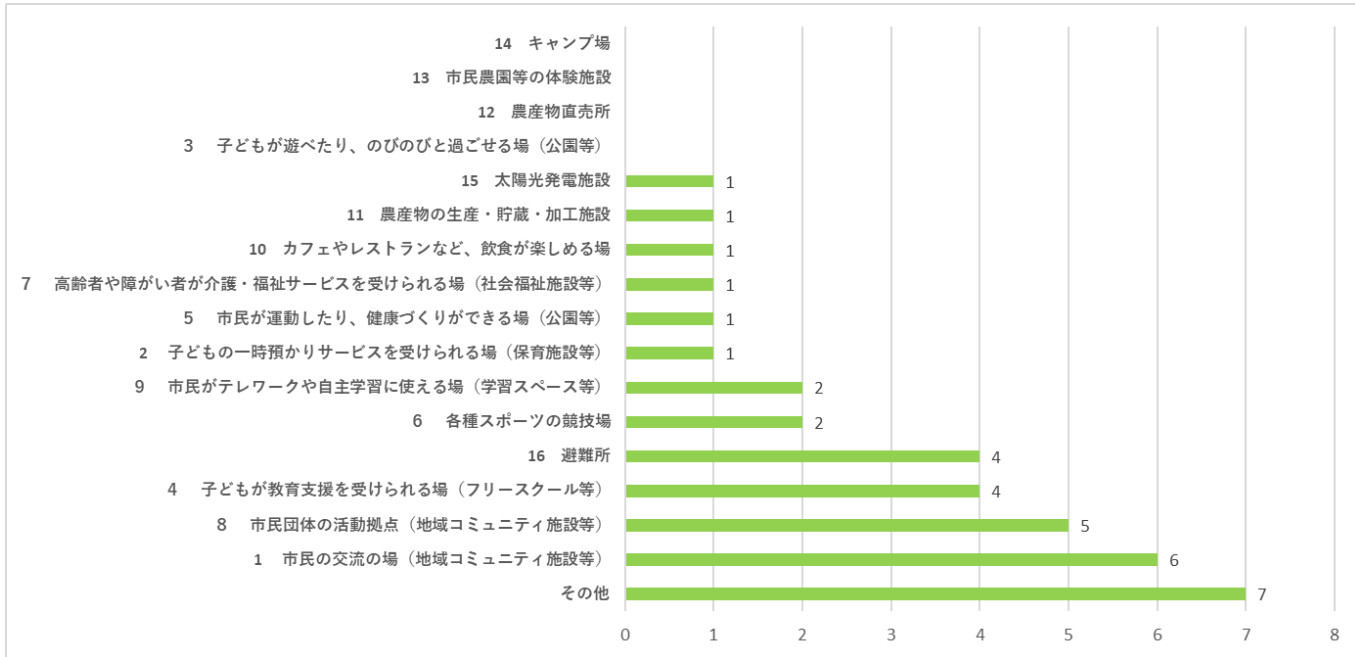
- ・3子どもが遊べる場(公園等)、13市民農園等の体験施設の複合施設。
- ・5市民が運動できる場(公園等)、8市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)の複合施設。
- ・8市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)をメインとし、5市民が運動できる場(公園等)、10カフェやレストラン等、12農産物直売所の機能を有する複合施設。
- ・10カフェやレストラン等、11農産物の生産・貯蔵・加工施設の複合施設。
- ・11農産物の生産・貯蔵・加工施設、12農産物直売所の複合施設。
- ・人が集まる施設。
- ・企業誘致。
- ・分譲地

・特に誰のための施設なのか

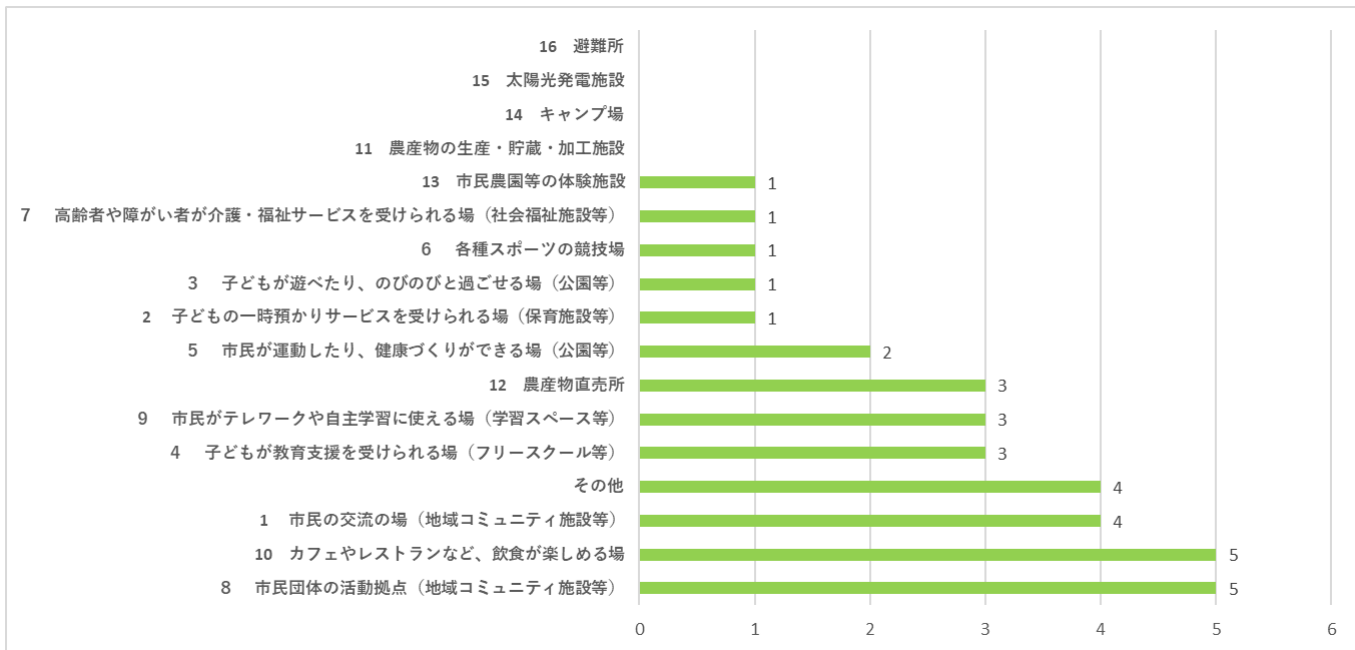
	子ども	大人	高齢者	その他	特になし	総計
豊田地区	1	3	3	2	1	10
小山市内	7	4	2	5	3	21
小山市外		1				1
その他				2	1	3
特になし					1	1
総計	8	8	5	9	6	36

(2)豊田北小学校の望ましい利用について

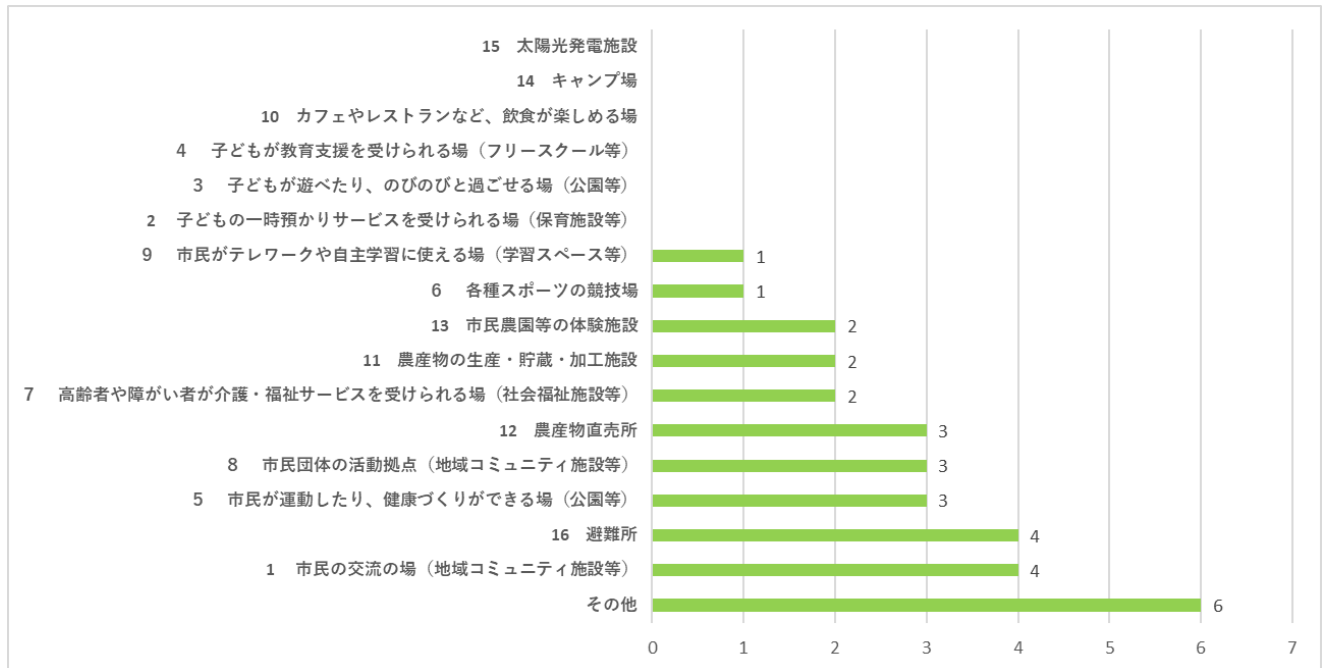
・1 位



・2 位



・3 位



その他の意見

- ・10カフェやレストランなど、12農産物直売所の複合施設。
- ・8市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)をメインとし、5市民が運動できる場(公園等)、10カフェやレストラン等、12農産物直売所、14キャンプ場の機能を有する複合施設。
- ・10カフェやレストラン等、11農産物の生産・貯蔵・加工施設の複合施設。
- ・有事の際は16避難所、それ以外の時は11農産物の生産・貯蔵・加工施設、14キャンプ場の複合施設。
- ・子どもも大人も使用できる公園。
- ・農業ビジネス(10カフェやレストラン等、11農産物の生産・貯蔵・加工施設、12農産物直売所の複合施設。
- ・1市民の交流の場・8市民団体の活動拠点(地域コミュニティ施設等)、12農産物直売所の複合施設。
- ・3子どもが遊べる場(公園等)、6各種スポーツの競技場の複合施設。

・特に誰のための施設なのか

	子ども	大人	高齢者	その他	特になし	総計
豊田地区	1	2	2	1	3	9
小山市内	10	1	1	0	5	17
小山市外	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	0	5	0	7
特になし	1	0	0	1	1	3
総計	12	5	3	7	9	36

4. グループ発表の概要

(1) 12月9日(土)

	豊田南小	豊田北小
A	カフェ。地域の野菜販売。子どもが体験して作った野菜を加工して販売すれば、収益も出る。	フリースクール（市内のフリースクールはスペースがせまい。体育館や運動する場所があるのが良い。地域の高齢者等によるボランティア。）
B	子どもから高齢者まで利用できる公園。地域のコミュニティ施設。運動できる場所。農産物販売。カフェ。レストラン。避難所。ドッグラン。年齢や地区を限定しない複合施設。	農産物直売。市民体験農園。カフェ。レストラン。キャンプ場（プール活用。避難所としての活用。農産物提供）。民間に売却すると活用が難しいため、市で所有し民間に貸し出す。収益を管理費に回す。
C	人口減に対する住宅地。魅力があり、人が集まる・集まりたくなる複合施設。子どもから高齢者まで多世代の人の流れができるスペースやグラウンド。運動施設。	ヒト：住宅地 モノ：人が集まれる場所。学習できる場所。コミュニティ施設。公園。各種スポーツ。 カネ：太陽光発電（売電）
D	高齢者がサービスを受けられる場所。運動ができる場所としての公園。子どもに対し、ドッグラン、運動ができ、自由にワイワイ騒いでも大丈夫な場所。地域に対し、コミュニティカフェ。健康づくりのスポーツ。カフェ。レストラン。農産物直売所。ひきこもり防止（でかけたくなる場所）。	建物を活かした市民交流の場（囲碁、舞踊、セミナー、ワークショップ等）。楽しめる施設としてドッグラン。健康のためのグラウンドゴルフ場。みんなが1日1回はでかけたい場所。学校の景観を残して欲しい（築山、二宮金次郎像）。避難所。
E	南小はフィールド、北小は施設を一体的に活用。南小は公園がメインで、広々として遊具のある公園。結城市にあるようなプレイパーク（親子の交流の場。散歩や走れるトラック。コミュニティハウス。シルバー人材を活用した施設管理や子どもの見守り）。	南と北をセットで考える。多世代のコミュニティ・交流の場。カフェ。フリースクール。児童館（市内で小さい子が遊べる場所が無い。育児相談もできる。）。いろいろな能力を活かし教え合い、学び合う場所（生け花、舞踊等）。魚の養殖（ホンモロコやうなぎ）。特殊なスポーツができる場（スラックライン等）。

(2) 12月11日(月)

	豊田南小	豊田北小
A	こどもの居場所・施設。カフェ。レストラン。現状の公民館等が狭く、使いづらいため市民団体の拠点、市民活動センター。更地になるなら、市民向けの公園として一時的に利用し、将来の人に利用を任せる。民間に売却し、そのお金を活用する。市民が集える安心する場所、子どもの声が聞こえるとよい。	市民や地域の人の目的地になる場所。豊田地区の強みを生かした農業において雇用を生みだすことや、販売、飲食を行えるような施設が良い。安心して子育てができ、住める場所。子どもの保育施設。避難所として、日常的には公園として利用。
B	この地区に大規模なイベント会場がないため、更地になるならそのままイベント会場として利用。投資が少なくて済むように、公園。道路のアクセスが良いため、直売所併設。 子どもや大人が集える交流できる場所。 一部を分譲地や物流倉庫として、利益を維持管理費用に回す。	年齢によらず、誰でも学び続けられるような施設。豊田地区の市民活動拠点。盆踊り。農業体験（食育）。豊田に子どもが残り続けたいような施設。娯楽として、スポーツの競技場。
C	周りが住宅地になっているので、多世代で、みんなが交流する場が良い。活動拠点として開かれた場所が良い。	解体しないで校舎は残す方がよい。色々な体験ができる場所、学びの場所。市内には色々なスキルを持っている高齢者がいるので、学びを子どもたちに伝える場所（農業体験や学習支援、音楽等）。フリースクールとして、不登校児への教育支援、体験ができる場所。

(Ⅳ)学校跡地利用先行事例視察について

1. 視察日 令和6年1月26日(金)

2. 参加者

委員5名(渡辺委員、篠原(幸)委員、篠原(真)委員、石井委員、土方委員)
教育総務課3名、資産経営課1名、公共施設整備課1名、豊田出張所1名

3. 視察先の概要

①茨城県城里町 旧七会中学校

・七会町民センターアツマーレ

→支所、公民館、バーベキュー施設、プロサッカーチームのクラブハウス

②茨城県笠間市 旧東中学校

・旧笠間東中体育館

→室内人工芝グラウンドの貸出

・笠間カフェ kasamarron café

→笠間ブランドの栗をメインで使用するカフェ

・DUGOUT

→フィットネスジム、ダンススタジオ

③茨城県水戸市 旧山根小学校

・YAMANE&LILY SQUARE

→出品用レンタルスペース、シニア占用スポーツクラブ、スポーツ学童、
保育園、カルチャースクール、ボディーコンディショニングケア

(視察の様子)



事業者説明の様子



笠間カフェ kasamarron café



七会町民センターアツマーレ



YAMANE&LILY SQUARE

豊田南・豊田北小学校跡地利用検討懇話会 委員

【順不同・敬称略】

No.	役 職	氏 名	委嘱時の所属・役職	任 期
1	会長	渡辺 一男	豊田地区自治会連絡協議会会長	令和4年度～6年度
2	副会長	小峰 儀則	豊田地区自治会連絡協議会副会長	令和4年度～6年度
3	委員	篠原 幸男	豊田地区自治会連絡協議会副会長	令和4年度～6年度
4	委員	篠原 真弓	豊田地区育成会協議会会長	令和4年度～6年度
5	委員	菅沼 秀樹	豊田わがまちげんき発掘実行委員会会長	令和4年度～6年度
6	委員	田畑 秀志	小山市立豊田小学校・ 豊田中学校学校運営協議会副会長	令和5年度～6年度
7	委員	野口 起生	小山商工会議所会頭	令和4年度～6年度
8	委員	石井 大一郎	宇都宮大学 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 准教授	令和4年度～6年度
9	委員	横沢 恭平	白鷗大学 法学部 講師	令和5年度～6年度
10	委員	土方 美代	市議会議員	令和5年度～6年度
11	委員	苅部 勉	市議会議員	令和4年度
12	委員	佐藤 忠明	小山市立豊田小学校・ 豊田中学校学校運営協議会会長	令和4年度～5年度